

公益社団法人 日本経営工学会
第 35 期第 8 回理事会議事録

日 時：2020 年 11 月 7 日（土）13:00～16:01

場 所：Web 会議

出席者：（理事）松川弘明，中島健一，藤野直明，伊呂原隆，開沼泰隆，小島貢利，志田敬介，
西岡久充，森川克己，八木英一郎

（監事）西口宏美

欠席者：（理事）辛島光彦，皆川健多郎

（監事）大久保寛基

新型コロナウイルス感染症の影響により，Web 会議システム（Zoom）を用いて理事会を開催した。開催前に Zoom により出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり，適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された上で議案の審議に入った。

議決事項

1. 70 周年記念特別功労賞について

70 周年記念行事担当理事より，資料（NSK-MKK20201107）に基づき，本部推薦者 10 名が提案され，全会一致で承認された。

2. 研究プロジェクト運営細則改正の件

研究担当理事より，資料（KJM20201107-1）に基づき，研究プロジェクト運営細則改正案が提案された。これについて，今回の改正で想定する対象や範囲，交付金の返金などについて意見が出された。議論の結果，第 10 条の「不測の事態などの発生等により運営細則を満足できず、・・・」の“運営細則を満足できず”を削除した上で，改正することが全会一致で承認された。

3. その他 なし

協議事項

1. 日本学術会議の会員任命問題への対応について

松川会長と国際渉外担当理事より，資料（IRT20201107-1）に基づき，日本学術会議の会員任命問題への対応について説明され，意見聴取がなされた。議論の結果，現時点では経営工学会としては静観の立場をとることが確認された。

2. 2020 年秋季大会 Best Presentation Award について

表彰担当理事より，資料（YGE20201107-1）に基づき，BPA 受賞者案が提案され，全会一致で承認された。

3. 経営システム賞の経営工学実践賞への統合について

表彰担当理事より，資料（YGE20201107-2）に基づき，経営システム賞の経営工学実践賞への統合について提案され，全会一致で承認された。

4. 2021 年春季大会と 70 周年記念行事の開催について

70周年記念行事担当理事より、資料(KSM/NSK20201107)に基づき、2021年春季大会と70周年記念行事の開催について提案された。これについて、オンラインでの開催になった場合の参加費、新型コロナウイルス感染症の影響による対面・オンライン方式の変更タイミング、会員や参加者へのアナウンスの仕方などについて様々な意見が出され、大会担当理事とも協議をした上で、次回(1月)の理事会にて継続して審議することとなった。

5. 公益事業の推進に関する覚書について

公益事業担当理事より、資料(NSK20201107)に基づき、公益事業の推進に関する覚書について提案された。これについて、日本マテリアルフロー研究センターとのこれまでの実績、今後の活動方針などについての意見が出されたが、議論の後、覚書を締結することが全会一致で承認された。なお、今後の締結プロセスについては事務局を通して行われることが確認された。

6. 学会運営の効率化 WG について

松川会長より、資料(MKH20201107-1)に基づき、学会運営の効率化 WG について提案され、WGの会議を開催することが全会一致で承認された。財務担当理事の辞任に伴うWGメンバーの追加については、現財務担当理事の意思を確認した上で、WGメンバーに追加することにした。

7. 学会ホームページの整備・更新と経営工学の広報活動について

松川会長より、資料(MKH20201107-2)に基づき、学会ホームページの整備・更新と経営工学の広報活動についての問題提起がなされた。これについて、学会として広報活動をどこまで想定するのか、任期がある委員の中でどのように運用するのか、広報を担当する委員会のような組織があっても良いのではないかと、支部や委員会が更新できるような体制が必要なのではないかと、などの意見が出された。この件については理事会で継続審議することとなった。

8. その他 なし

報告事項

1. 協賛した行事について

国際渉外担当理事より、資料(IRT20201107-2)に基づき、協賛した行事についての報告がなされた。

2. APIEMS(金沢)収支報告について

国際渉外担当理事より、資料(IRT20201107-3)に基づき、APIEMS(金沢)収支報告についての報告がなされた。

3. 特別賞の見直しについて

表彰担当理事より、資料(YGE20201107-3)に基づき、特別賞の見直しについての報告がなされた。これについて、資料の一部が誤解を招く表現になっているので、資料を修正することが確認された。また、優秀学生賞の受賞者の内、BPAセッションへの参加者や論文投稿者がどの程度いるのかを調査してみてもどうかという意見が出された。

4. 表彰に関する業務委託について

表彰担当理事より、資料(YGE20201107-4)に基づき、表彰に関する業務委託についての報告がなされた。

5. 第36期役員及び代議員選挙第1回選挙管理委員会について

庶務担当理事より、資料（SDK20201107-1）に基づき、第36期役員及び代議員選挙第1回選挙管理委員会についての報告がなされた。

6. 業務執行状況報告

松川会長より、論文誌改革WGにおける取り組み、70周年記念事業の一環としての経営システム誌への巻頭号の執筆、経営工学普及のための複数の企業の訪問、公益事業業務提携の取り組みなどについて報告がなされた。藤野副会長より、ロボット革命・産業IoT国際シンポジウム2020への参画、総合物流施策大綱に関する検討会議への参画、日本小売業協会の流通ITリーダーシップフォーラム2020への参画などについての報告がなされた。中島副会長より、公益事業業務提携の覚書の準備、論文誌改革WGにおける取り組み、70周年記念事業のJISの用語集の改定に関する取り組み、生産管理辞典の出版社との協議状況などについての報告がなされた。

7. その他

論文誌担当理事より、論文誌改革WGでの検討事項についての経過報告がなされた。これについて、論文誌編集委員会とEditorial Boardについて、それぞれを完全に分離するのではなく、両者を連携できる体制にした方が良いのではないかという意見が出された。

※次回第35期第9回理事会は、2021年1月9日（土）13時よりWebで開催する。

議 長 松川 弘明 印

議事録署名人 大久保 寛基 印

議事録署名人 西口 宏美 印